

令和元年度家庭教育支援者全県研修
令和元年7月28日(日)
ビッグパレットふくしま

講義

「家庭教育支援の在り方」を確認しましょう！

桜の聖母短期大学 講師 長谷川美香 様



○講座の概要○

- ・子育て家庭における問題、課題の程度と必要な支援
- ・支援者に求められる基本的な姿勢
- ・保護者の養育能力向上へ向けて



○参加者の皆さんの感想○

- ・完璧な親を望むのではなく、親も子どもと共に成長していくことで良いということが分かりました。
- ・養育能力を高めるためには、親自身の問題解決能力を高めることが大事であるという部分が、印象に残りました。
- ・「心の癖」「思いの癖」は、自分を知ることに関わりました。他の支援者にも伝えて実践したいと思います。



実演・演習

「親育ち応援学習プログラム」を使ってみましょう！

桜の聖母短期大学 講師 長谷川美香 様
家庭教育インストラクター 大友 靖子 様



○講座の概要○

- ・「はじめての社会デビュー」の実演に保護者の立場で参加する。
- ・実演に参加してみて感じたことを班ごとにまとめる。
- ・他の班のまとめた内容を確認したり、他の班の方からの質問に答えたりする。



○参加者の皆さんの感想○

- ・ファシリテーターとしてのかかわり方が分かり、今後このような場面に立ち会えたら、ぜひ実践したいと思います。
- ・気持ちを書き出すことで、他の方の気持ちも知ることができると分かりました。
- ・仲間との意見交換で、新たな支援ができると感じました。

選択研修

<発達障がい>

「発達障がいの理解と保護者支援」

すかがわ子育てネットワークTUNAGU 代表 富森 崇 様



○講座の概要○

- ・発達障がいとは何か
- ・震災後の大事な視点について
- ・保護者支援に向けた取組について



○参加者の皆さんの感想○

- ・今まで何となくしか知らなかったこと、現在の障がいのとらえ方がよく分かりました。
- ・現代の子どもを取り巻く環境に対する「支援」について、講義と演習を通じて納得しながら学ぶことができました。
- ・タッピングタッチの効果を実感できて良かったです。「カウンセリング」「ミニ演習」が、面白かったです。
- ・親から相談を受ける姿勢を教えてくださいました。間違っ理解していたところも多くありました。



<今日的課題（愛着障がい）>

「『支援力』の向上を目指して」

福島大学うつくしまふくしま未来支援センター 特任教授 本多 環 様

○講座の概要○

- ・自分の子育てを振り返る
- ・愛着形成とは何か
- ・今求められる子育て支援とは何か
- ・自己肯定感を高めるかかわり（母親版・子ども版）



○参加者の皆さんの感想○

- ・「そうそう！」と、首を縦に振る場がたくさんあり、とても参考になりました。
- ・家庭を支援していく上で、具体的な方法を知ることができ、大変勉強になりました。
- ・子どもと親の関係で、大切なことは何かが分かりました。子どもとのやりとり、見方や考え方が変わりました。



<メディア>

「ネット依存の理解と対応」

独立行政法人 国立病院機構 久里浜医療センター 主任心理療法士 三原聡子 様

○講座の概要○

- ・ゲーム障害の診断について
- ・ネット依存者に発生してくる問題
- ・ゲーム依存の危険要因
- ・学校や家庭ができる対応策



○参加者の皆さんの感想○

- ・ネット依存、スマホ依存等の恐ろしさを詳しく教えていただき、驚くことばかりで、他人事ではないと感じました。
- ・子どもだけでなく、親もネットやゲームをやらない時間を作ることが大事なのだと思います。
- ・ネット以外にも楽しい活動がもてるように話したり、一緒に探したり等、自分にできることから行っていきたいと思います。
- ・依存のメカニズムや治療の方針などをとても分かりやすく説明してもらい、ありがとうございました。



☆御参加いただいたみなさん、ありがとうございました。

今後は、各地区ごとの研修会も計画しておりますので、ぜひ、御参加ください。

詳細は、最寄りの教育事務所または、県教育庁社会教育課（024-521-7799）まで、お問い合わせください。